

学校教育目標 自分を発揮し、高め合う子

研究主題 **みんなで「わかる・できる」楽しい授業**

授業のユニバーサルデザイン

の
研究

それでも、
授業を楽しめない子のために
その子中心の手立て選び
授業内外での個別支援
特別支援専門チームとの連携・相談

研推・協議により
新学習指導要領の見取り方
「教科による見方・考え方」
「主体的・対話的で深い学び」



授業の
進め方

《導入》

- ・めあての焦点化
- ・「気になる子」が参加するための視覚化・共有化
- ・山場にたどり着くための仕掛け

《山場》

- ・身に付けるべき力がつくための学習活動の焦点化
- ・子ども同士が学び合い、関わり合うための共有化、視覚化
- ・十分な時間の確保

《終末》

- ・子どもの理解度を確かめる学習活動
- ・授業内での個別指導

- ・「気になる子」のニーズに応じた授業内の仕掛け
- ・子どもができたことを自覚できるようにする指導

**子どもの姿を肯定的に見取り
授業に生かす**

- <深い子ども理解>
- ☆学級内ニーズ把握表の活用
 - ☆新指導要領の視点で
子どもを見取る事後協議
 - ☆子ども同士が関わり合って
課題解決する場の設定

**窓口教科国語「読むこと」の系統指導
(単元別系統指導事項は更新中)**

<文学の系統>

- ①作品の設定
- ②視点
- ③表現技法
- ④中心人物の変化
- ⑤主題

<説明文の系統>

- ①要点・要約
- ②問いと答え
- ③表現技法
- ④三段構成
- ⑤要旨・意図

授業の基礎：あたたかな学級づくり